

地中海研究所活動報告

講演会
2002年10月24日(木) 15:00-17:00 早稲田大学 文学部 39号館第7会議室
ゴイコ・スポティチ(新ユーゴスラヴィア・セルビア科学芸術アカデミー教授) 「メテオラ：神秘の正教世界」(日本語通訳付) 出席自由
2002年10月2日(水) 18:00-20:00 早稲田大学 文学部 39号館第5会議室
ヴァルド・フェレッティー(ローマ大学助教授) 「ファシズムとオリエント」(日本語による講演)
2002年6月19日(水) 10:40-12:10 早稲田大学 文学部 31号館 208教室
Giuseppina Cerulli(地中海研究所客員研究員・前イタリア文化会館館長) “Pompeii from the Earthquake of 62 to the Eruption of 79”
2002年1月10日(木)~2月18日(木) 毎週木曜日 18:20-20:00(全8回) 早稲田大学研究開発センター303会議室 (旧早稲田実業高校跡・地下鉄早稲田駅より徒歩3分) 電話 03-3204-9054
早稲田大学「地中海研究所」公開講座 Giuseppina Cerulli(地中海研究所客員研究員・前イタリア文化会館館長) Corso di lezioni su “ARTE E CIVILTA DEL PRIMO SECOLO DELL'IMPERO ROMANO”(連続講義「古代ローマの美術」) 聴講自由・費用無料 講義内容：イタリア語による講義 (スライド多数のため、イタリア語はあまり心配いりません) 問合せ先：地中海研究所 E-mail masaok@mn.waseda.ac.jp
2002年1月26日(土) 15:30-17:30 早稲田大学 文学部 31号館2階206教室
金 昶賢(Prof. Kim, Kyung-hyun)(高麗大学教授)特別講演会 “A consideration on the nature and significance of <i>jus occidendi mariti</i> in the <i>lex Julia de adulteriis coercendis</i> ”
2001年3月8日(木) 16:00-18:00 早稲田大学 文学部 34号館第1会議室
Prof. Paul Zanker(在ローマ・ドイツ考古学研究所 所長) “The Roman House a place for leisure, Greek culture and luxury”

(英語による)	
2000 年 12 月 1 日 (金) 10:40-12:10 早稲田大学 文学部 202 教室	
Julia Valeva (ブルガリア科学アカデミー美術史研究所) “Life and Death”	
2000 年 11 月 17 日 (金) 10:40-12:10 早稲田大学 文学部 202 教室	
Dr Horst Blank (在ローマ・ドイツ考古学研究所 図書館長) “Greek and Roman Libraries”	
2000 年 9 月	早稲田大学 文学部
Alexander Demandt (ベルリン自由大学 古代史教授) 公開講演会	
9 月 21 日 (木) 10:40-12:10 文学部 36 号館 582 教室 (通常授業と合同) “Pontius Pilatus”	
9 月 22 日 (金) 15:00-18:30 文学部 39 号館第 5 会議室 “Mommsen und die Caesaren”	
9 月 27 日 (水) 10:40-12:10 文学部 36 号館 581 教室 (通常授業と合同) “Alexander der Grosse in der Kunst”	
9 月 29 日 (金) 10:40-12:10 文学部 34 号館 452 教室 (通常授業と合同) “Colossi on Clayey Feet - Rise and Fall of the Universal Empires”	

地中海文明研究会 例会	
第 12 回例会	2002 年 7 月 22 日 (月) 15:00-18:00 (文学部 39 号館第 5 会議室)
	瀧口美香「中世写本における福音書記者のイメージ - 福音書写本のヘッドピース図像について」
	ジュゼッピーナ・チェルツリ “New Research in the Vesuvian Area and New Perspectives for the Study of Ancient Italy”
第 11 回例会	2002 年 6 月 12 日 (水) 18:00-19:30 (文学部 39 号館第 6 会議室)
	河上眞理「1880 年代イタリア王国における美術をめぐる状況と松岡壽」
第 10 回例会	2002 年 6 月 6 日 (木) 18:00-19:30 (文学部 39 号館第 6 会議室)
	松原俊文「シチリア奴隷反乱の “ 情報源 ” 」
第 9 回例会	2001 年 12 月 22 日 (土) 16:00-18:00 (文学部 39 号館第 5 会議室)
	益田朋幸「6 世紀の東地中海沿岸地方における日常生活 - リキア地方のビザンティン聖堂発掘の成果から」

第 8 回例会	2001 年 11 月 8 日 (木) 16:30-18:00 (文学部 39 号館第 6 会議室)
	松原俊文「ディオドロスのイタリア同盟市戦争」
第 7 回例会	2001 年 10 月 24 日 (水) 18:00-19:30 (文学部 39 号館第 6 会議室)
	岩田圭一「アリストテレスの個体把握における二つの視点」
第 6 回例会	2001 年 5 月 9 日 (水) 18:00-19:30 (文学部 39 号館第 4 会議室)
	松原俊文「マリウスの死」
第 5 回例会	2000 年 12 月 22 日 (金) 15:00-18:00 (文学部 39 号館第 5 会議室)
	中村るい「ヘレニズム期の彩色墓碑試論」
第 4 回例会	2000 年 10 月 4 日 (水) 18:00-20:00 (文学部 39 号館第 4 会議室)
	土屋睦廣「ガレノスの生涯と著作」
	和田義浩「初期プラトン哲学における実践的性格について」
第 3 回例会	2000 年 7 月 10 日 (月) 16:00-18:00 (文学部 39 号館第 7 会議室)
	高野義郎「古代ギリシア哲学者たちの故郷を訪ねて」
第 2 回例会	2000 年 6 月 14 日 (水) 18:00-19:30 (文学部 39 号館第 5 会議室)
	引地正俊「地下のアテネ」
第 1 回例会	2000 年 5 月 22 日 (月) 13:00-14:30 (文学部 39 号館第 5 会議室)
	小畑 明 「アルキロコスについて」

イタリア言語・文化研究会 例会

連絡先：早稲田大学語学教育研究所内 イタリア言語・文化研究会 (03-5286-1883)

第 71 回例会	2002 年 10 月 19 日(土)14:30~(西早稲田キャンパス 22 号館 717 教室)
	小野寺暁之「ブツァーティ研究 - 閉じた空間についての考察 - 」
	片山伸也「中世後期シエナの住宅建築について」
第 70 回例会	2002 年 7 月 6 日(土)14:30~(西早稲田キャンパス 22 号館 717 教室)
	松本晴子「アントニオーニとアメリカ - 芸術映画とハリウッド」
	鹿野陽子「水都ミラノ - 運河のランドスケープ」
第 69 回例会	2002 年 5 月 11 日(土)14:30~(西早稲田キャンパス 22 号館 717 教室)
	平泉千枝「光と影の画家ジョルジュ・ド・ラトゥールに見るイタリアの影響 - モンテコンパトリというトポスからの一考察」
	白井理恵「近代ピエモンテ研究の諸問題 - 国家と貴族の語るもの」

第 68 回例会	2002 年 2 月 9 日 (土) 14:30 ~ (西早稲田キャンパス 22 号館 717 教室)
	川井繁巳「18 世紀、ミラノにおけるイタリア語革新運動」 水谷彰良「日本における 19 世紀イタリア・オペラ研究の現状とその問題点」
第 67 回例会	2001 年 12 月 8 日 (土) 14:30 ~ (西早稲田キャンパス 22 号館 510 教室)
	大川智子「イタリアを描いたオランダ人」 山本真司「アキレリアの総司教座の成立とその言語史上の影響について」
第 66 回例会	2001 年 10 月 6 日 (土) 14:30 ~ (西早稲田キャンパス 22 号館 510 教室)
	住 岳夫「『書簡集』を手掛かりに後期カルヴィーノ作品を読む」 「ピエロ・ゴベッティの自由主義革命思想」
第 65 回例会	2001 年 7 月 7 日 (土) 14:30 ~ (西早稲田キャンパス 22 号館 717 教室)
	Marco Biondi, 'Il romanzo "Baudolino" di Umberto Eco: contesto storico culturale' 木川弘美「イメージの伝達 - 初期ネーデルランド絵画とイタリア・ルネサンス - 」
第 64 回例会	2001 年 5 月 12 日 (土) 14:30 ~ (西早稲田キャンパス 22 号館 510 教室)
	毛塚実江子「ベアトゥス黙示録写本挿絵 における図像伝播再考 - ヘローナ本を中心に」 辻本政雄「アリタリア - ハンガリー航空提携解消に見る、グローバル・アライアンス成否の要因」

研修セミナー

2002 年 3 月 13 日 ~ 17 日

Waseda University Spring Seminar in Rome (早稲田大学古代ローマ史セミナー)

テーマ: 「ローマ史研究の方法と史料について」

主催: 早稲田大学地中海研究所

3 月 13 日 (水)

午前: Foro Romano, Palatino, Foro imperiale, Colosseo (Kobayashi 同行)

午後: 市内見学

3 月 14 日 (木)

(A) Catacombe, Appia 街道, カラカラ浴場見学

(B) Ostia 見学

講義

Antonio Sartori 「碑文史料について」

Stephan Steingraeber 「紀元前 1000 年間のイタリアの歴史地勢学」

3月15日(金)

ヴァチカン博物館・サン・ピエトロ見学

(昼食) ペンションにてローマ大学学生と交流

(A) 一緒に食事と討論・ローマ大学訪問

(B) Domus Aurea (グレゴリアーナ大学・修道院見学)

講義

Antonio Sartori 「碑文と日常生活」

3月16日(土)

講義

Giuseppina Cerulli Irelli 「イタリア考古学と古代ローマ研究」

国立博物館 (Palazzo Massimo) 見学: 案内 Sapelli 館長

夕方: 自由行動

3月17日(日)

(A) 終日ポンペイ見学

(B) Villa Adriana 見学

シンポジウム

2001年7月7日 13:00~(受付 12:30~) 学習院女子大学 5号館 521教室

ルネサンス研究会・地中海研究所共催 研究発表会

13:00~15:00 研究発表

- ・佐藤美和「フィレンツェの危機におけるサヴォナローラの説教」
- ・芳賀里恵「コンヴェルティーチ祭壇画成立の背景についての一試論 - メディチ家のアウグスティヌス会支援」

15:30~17:30 シンポジウム “レトリックの伝統”

- ・パネリスト: 小林雅夫 (早稲田大学)・根占献一 (学習院女子大学)・大貫義久 (法政大学)・池上公平 (共立女子大学)
- ・司会者: 伊藤博明 (埼玉大学)

以上は早稲田大学特定課題研究助成費による共同研究の成果の一部である。